

主題：信者

メッセージ 46

彼らの現在——世を愛さず、サタン、
悪魔に打ち勝つことで、神聖な三一の分与を経験する

聖書：Ⅰヨハネ 2:15-17. 5:19 後半. ローマ 12:2. ヤコブ 4:7. 啓 12:11

I. 信者は世（邪悪でサタンの組織）を愛さないことで、神聖な三一の分与を経験します——Ⅰヨハネ 2:15-17. 5:19 後半. ローマ 12:2：

A. 「世と世にあるものを愛してはいけません」——Ⅰヨハネ 2:15 前半：

1. 神によってご自身のために創造された人を横領するために、サタンは宗教、文化、教育、工業、商業、娯楽などをもって、墮落した人の性質を通して、人々を体系化することによって、地上に反・神の世を形成しました。
2. そのような世を愛さないことは、悪しき者に打ち勝つための土台です——14 節。

B. 「全世界は悪しき者の中に横たわっている」——5:19 後半：

1. 全世界（そして特に世の人々）は、横領し操る悪しき者の手の下に、消極的に横たわっています。
2. 「悪しき者」とは、致命的で、害を与える悪しき者、人に影響を与えて、悪い墮落した者にしてしまう者のことを言います。そのような悪しき者とはサタン、悪魔であって、全世界はその悪しき者の中に横たわっています。

C. 「だれでも世を愛するなら、御父への愛は彼の中にありません」——2:15 後半：

1. 悪魔が御子に敵対し（3:8）、肉がその霊に敵対するように（ガラテヤ 5:17）、世は御父に敵対します。
2. 文字どおりには、「御父への愛」は「御父の愛」であり、わたしたちの内側にある御父の愛であり、それが彼に対するわたしたちの愛となることを言っています。
3. そのような愛で御父を愛するとは、彼がわたしたちを愛し、わたしたちが享受したその愛で彼を愛することです——Ⅰヨハネ 3:1. 4:16。

D. 「なぜなら、すべて世にあるもの、すなわち肉の欲と目の欲と生活の虚栄とは、御父から出たものではなく、世から出たものであるからです」——2:16：

1. この節はサタンの世の体系の内容を暴露します：
 - a. 肉の欲とは体の情欲です。
 - b. 目の欲とは目を通しての魂の情欲です。
 - c. 生活の虚栄とは、現在の生活のむなしい誇り、高ぶり、物質の虚栄です。これらはみな世の構成要素です。
2. わたしたちは世と世にあるものを愛してはいけません——15 節。

E. 「世と世の欲は過ぎ去っていきます。しかし、神のみこころを行なう者は永存するのです」——17 節：

1. 世は神に敵対し、世にあるものは神のみこころに敵対します。
2. 神のみこころを行なうとは、神のみこころを習慣的、継続的に実行することです。

II. 信者はサタン、悪魔に打ち勝つことで、神聖な三一の分与を経験します——ヤコブ 4:7. Ⅱコリント 2:11. Ⅱテサロニケ 3:3. 啓 12:11：

- A. 「神に服従しなさい。しかし、悪魔に抵抗しなさい。そうすれば、悪魔はあなたがたから逃げ去ります」——ヤコブ 4:7 :
1. 神に向かってへりくだる、すなわち、神に服従することは、悪魔に抵抗することです。
 2. これは、神の敵と戦う最も効果的な戦略です。それは常に、敵をわたしたちから逃げ去らせます。
- B. 「また、悪魔に所を得させてはいけません」——エペソ 4:27 :
1. わたしたちは何事においても、決して悪魔に所を得させてはなりません。
 2. もしわたしたちが怒りを保持するなら (26 節)、悪魔に所を得させますが、怒りを放棄するなら、悪魔に対して戸を閉ざし、彼に所を与えません。
- C. 「それは、わたしたちがサタンにつけ込まれないためです。なぜなら、わたしたちは彼の陰謀を知らないわけではないからです」——II コリント 2:11 :
1. この節は、邪悪な者、サタンがすべての背後にいて、働いていることを明らかにします。
 2. わたしたちはサタンの陰謀を、すなわち、彼の計画、策略、仕掛け、もくろみ、たくらみ、意図、目的、戦略を、知らないわけではありません——エペソ 6:11。
- D. 「主は信実です。彼はあなたがたを確立し、あの悪しき者から守ってくださいます」——II テサロニケ 3:3 :
1. 永遠の命だけが、わたしたちを悪しき者から守ることができます——I ヨハネ 2:25. 5:13。
 2. 全世界は悪しき者の中に横たわっていますが、わたしたちが神から生まれた神聖な命は、常にわたしたちを彼から保護し、守ります——3:9. 5:4, 18。
- E. 「兄弟たちは、小羊の血のゆえに、また彼らの証しの言のゆえに、彼に打ち勝った。彼らは死に至るまでも、自分の魂の命を愛さなかった」——啓 12:11 :
1. わたしたちの贖いのために流された小羊の血は、わたしたちに敵対する悪魔のすべての訴えに神の御前で答え、わたしたちに敵対する悪魔に対して勝利を与えます。わたしたちは悪魔の訴えを感じるときはいつも、この血を適用する必要があります。
 2. 彼らの証しの言葉は、悪魔が主に裁かれてしまったことを証しする彼らの言葉です。わたしたちは悪魔の訴えを感じるときはいつも、主がどのように彼をすでに対処してしまったかを言葉で証しし、悪魔に対する主の勝利を口に現して宣言すべきです——ヘブル 2:14。
 3. サタンに打ち勝つために、わたしたちは魂の命を愛してはなりません——ルカ 9:23. 14:26 :
 - a. 人の墮落のゆえに、サタンは自分自身を人の魂の命、人の自己に結合しました——マタイ 16:23-24。
 - b. 魂の命を愛さないことは、サタンに打ち勝つための基礎です——啓 12:11。
 - c. サタンはただ一種類の人、すなわち自分の魂の命を愛さない人を恐れます。
 - d. サタンに打ち勝とうとするなら、勝利の基礎はわたしたちの自己愛の拒絶であることを認識しなければなりません——ヨハネ 12:25。